

令和6年6月10日

令和6年度 第1回 大阪市立木津学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立木津中学校
校 園 長 名 田 中 淳

日 時		令和6年6月6日（木）19：00～19：50（50分）	
場 所		木津中学校 2階会議室	
出席者 （敬称略）	委員 など	寺 田 守 氏（大国連合振興町会 会長） 香 田 絵里子 氏（令和4年度 P T A役員） 岡 村 辰 純 氏（令和5年度 P T A役員） 庄 司 勝 俊 氏（令和5年度 P T A役員） 武 田 久 子 氏（地域元気アップコーディネーター）（欠席1名）	
	校 園	田中 淳（校長）、井岡 裕貴（教頭）	
	区役所	教育・学習支援担当課長 濱田 俊通 氏	
	傍聴	なし	
議 題		① 「令和6年度 運営に関する計画」について ② 「令和6年度 校長経営戦略支援予算」について ③ 学校の現状について ④ 情報交換 ⑤ 連絡事項 他	
協 議 要 旨		協議の結果・意見の概要 自己紹介・委員長の選出 ① 「令和6年度 運営に関する計画」 ② 「令和6年度 校長経営戦略支援予算」 ③ 学校の現状について 学校長が大型モニターを使用し、①②③の内容についてまとめて説明。 ・学校の現状について 令和6年度のこれまでの主な行事について生徒の活動している写真などを使って説明（入学式、3年修学旅行、2年校外学習、いじめ・いのちについて考える日、1年一泊移住、体育大会）。 ・教育目標を明示し、学校が抱える課題について説明。 生徒数減少による小規模校化（第2学年は本来1クラスだが、校内操作で2クラス展開を行っている、全学年25人程度で目が届きやすい） 帰国・来日生徒の増加（本校内に設置されている日本語指導センター校に通いながら、教科の学習と日本語の習得を行っている） 不登校生の増加 ・取り組み内容 不登校対策、多文化共生教育、生成 AI パイロット校、働き方改革の推進、地域に開かれた学校（保・小・高との連携） ・運営の計画について 安全・安心な教育の推進 未来を切り開く学力・体力の向上 学びを支える教育環境の充実について、全市共通目標および本校の年度目標を説明 ホームページを活用した情報発信	

	<p>・校長経営戦略支援予算について 取組内容の内訳と支援予算の説明</p> <p>④ 意見交換</p> <p>(委員長)校長経営戦略支援予算のカラートナーとは何か。 (教頭) 校内にある印刷機のインク。多くの書類は黒インクだけで印刷しているが、カラーで印刷した方が教育効果が期待されるものについては、カラーで印刷する場合がある。また、自動採点システムにもカラー印刷が必要となる。 (校長) 会議室入り口に掲出していた「木津中あれこれ」の写真も校内で印刷したもの。 (委員長) 皮革産業講師謝礼とあるが、どういうものか。 (教頭) キャリア教育の一環として小さな靴作りを通じて地域の産業（皮革）を学ぶ (委員長) 現状では、皮革産業は少なくなっている。 (教頭) 他に大阪市経済戦略局のテクノマスター制度を活用し、ものづくりを通じてキャリア教育を行った。生徒は欠席した友達のために作品を作ってくれたりしている。 (委員長) 不登校の原因はどういうものがあるのか。 (校長) 生徒それぞれに背景があるが、学びの多様化・集団への不安・将来への不安などが考えられる (教頭) 3年生になって最終学年という意識により登校が増えることがある、生徒の気持ちを大切にしながら関わっていききたい。 (委員) ホームページのレイアウトが、変更された。学習動画などもリンクされている。 (校長) ホームページのアクセス数を増やして、学校の情報を発信していきたい。 (委員長) 学校の働き方改革は進んでいるのではないか。町の行事にも参加がむづかしくなっている。学校協議会を昼間に実施している学校もあると聞いた。木津中学校の場合は昼間の実施については、委員に仕事があるため難しいようだ。 (委員長) 生徒数が減少しているが、今後の予測は。 (校長) 来年度の新1年生は2学級を確保したい。クラスの数が減れば、教員の数も減ってしまう。 (委員) 難波元町小学校の6年生は51人いるが、栄小学校区の児童も多い。その子たちは進学先を難波中にするだろう。 (委員) 敷津小学校および大国小学校の新入生は10人未満だった。 (委員長) 日東小学校跡地に学校ができたようだ。 (校長) 不登校特例校の心和中学校が新設された。不登校については、基本的に在籍校による対応が第一であるが、生徒の状況に合わせた学びの保障のため、教育支援センターや心和中学校がある。心和中学校に通学するためには、転校する必要があり本人・保護者との丁寧な対応が必要。 (校長) 生徒のあいさつについて、多くの学校を訪問した経験があるが、その経験の中でも木津中の生徒は、来校者だけでなく校内においても、元気よく・気持ちよくあいさつしている。</p> <p>⑤ 連絡事項</p> <p>浪速区より 「分権型教育行政」による区役所の学校教育支援に関するアンケート集計結果の配布</p>
協議資料	<p>・次第</p> <p>・令和6年度 運営に関する計画</p> <p>・令和6年度 校長経営戦略支援予算</p>
備考	<p>傍聴者[0]名</p> <hr/>